

感染症患者発生情報 (月報)

埼玉県内情報 9月 (2023年)

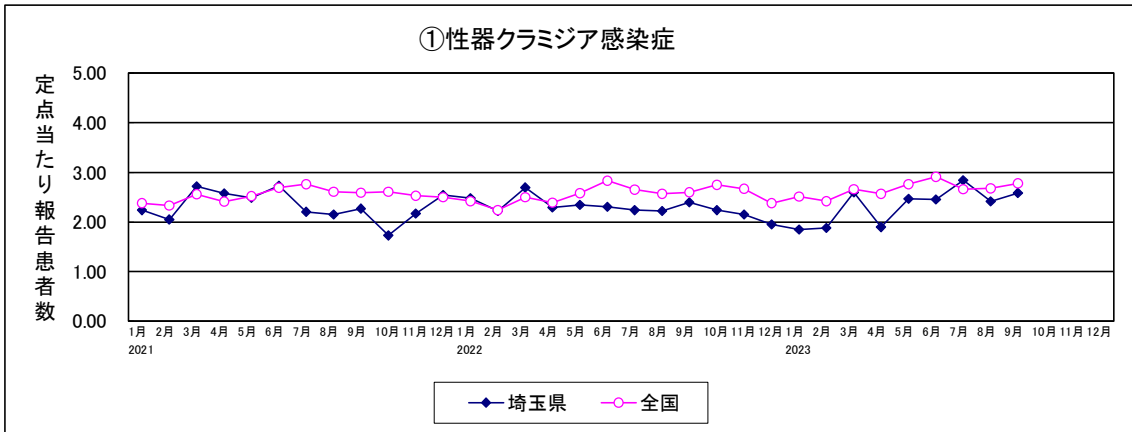
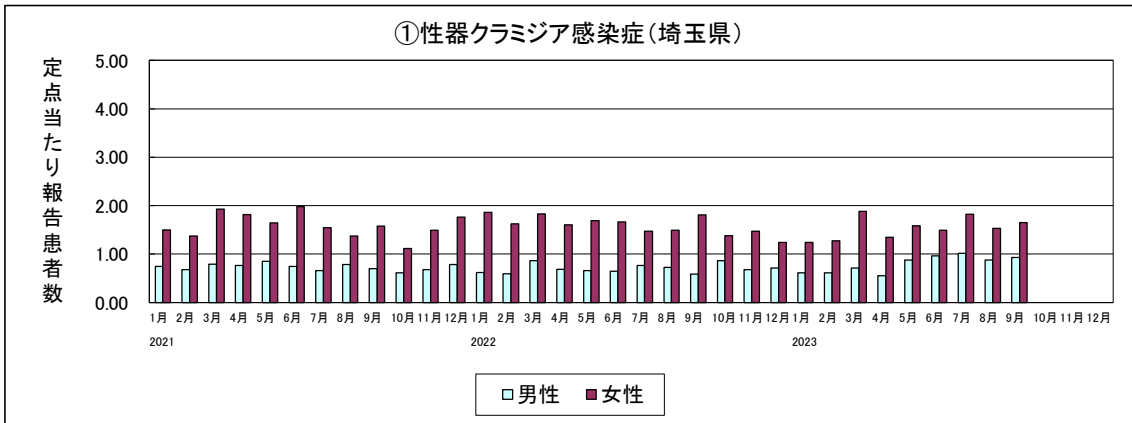
9月の要点

9月に定点当たり報告患者数が増加した疾患は、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマであった。

1. 性感染症 (STD)

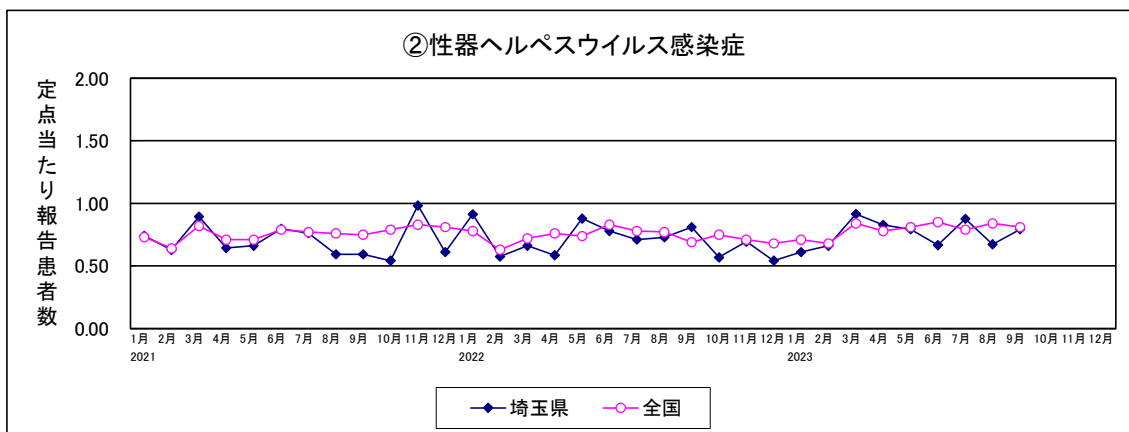
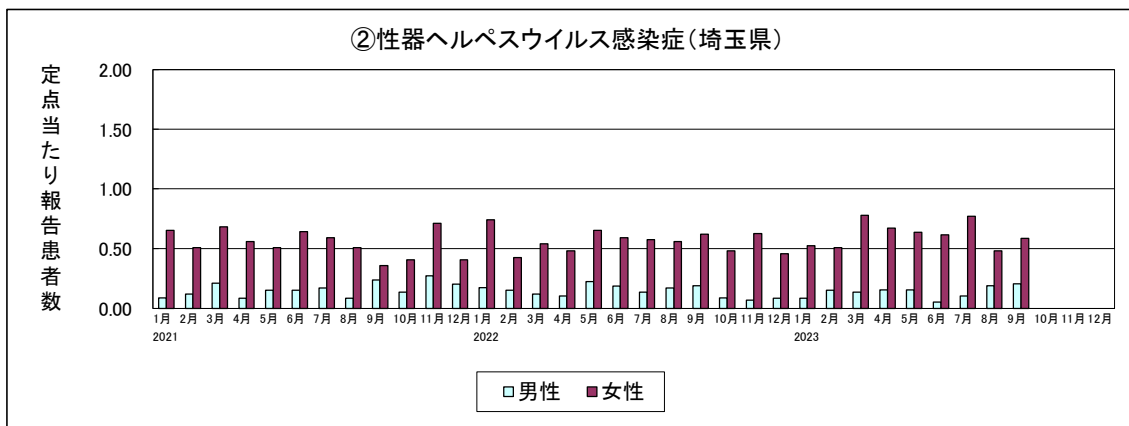
① 性器クラミジア感染症

9月の報告患者数は、男性54人、女性96人の計150人であった。男性の報告患者の多い年齢階級は、25～29歳で13人、20～24歳で9人、30～34歳で8人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で34人、25～29歳で23人であった。定点当たり報告患者数は、8月に比べ0.18増加した。



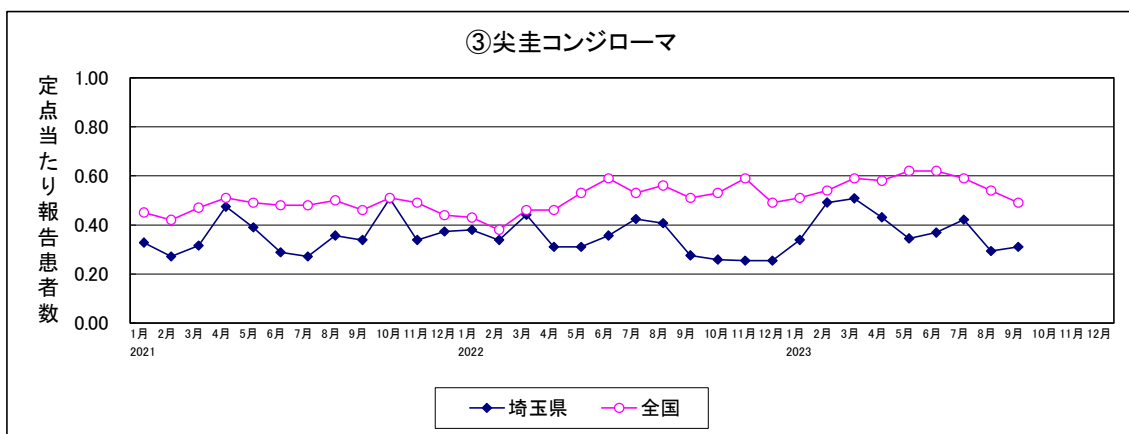
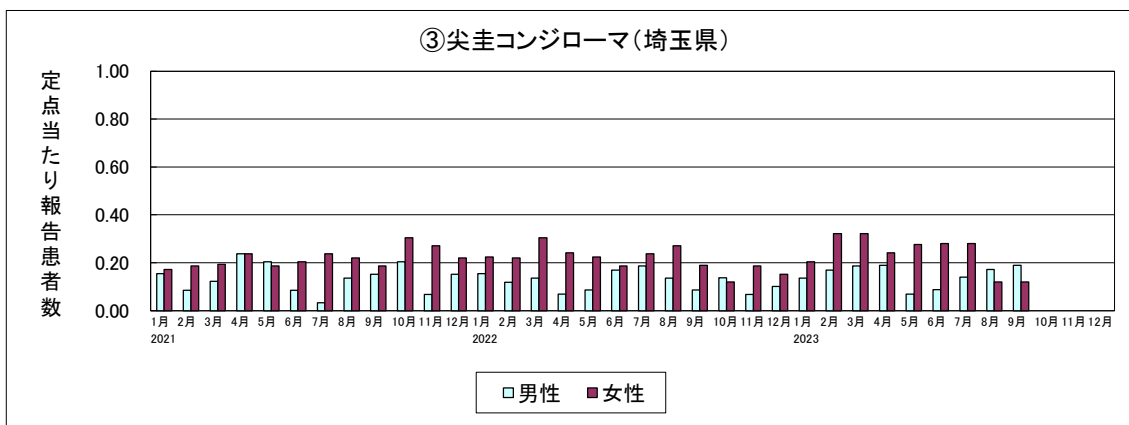
② 性器ヘルペスウイルス感染症

9月の報告患者数は、男性12人、女性34人の計46人であった。男性の報告患者の年齢階級は、35～39歳で4人、50～54歳で3人、30～34歳及び40～44歳で各2人、20～24歳で1人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24歳及び30～34歳で各6人、35～39歳で5人であった。定点当たり報告患者数は、8月に比べ0.12増加した。



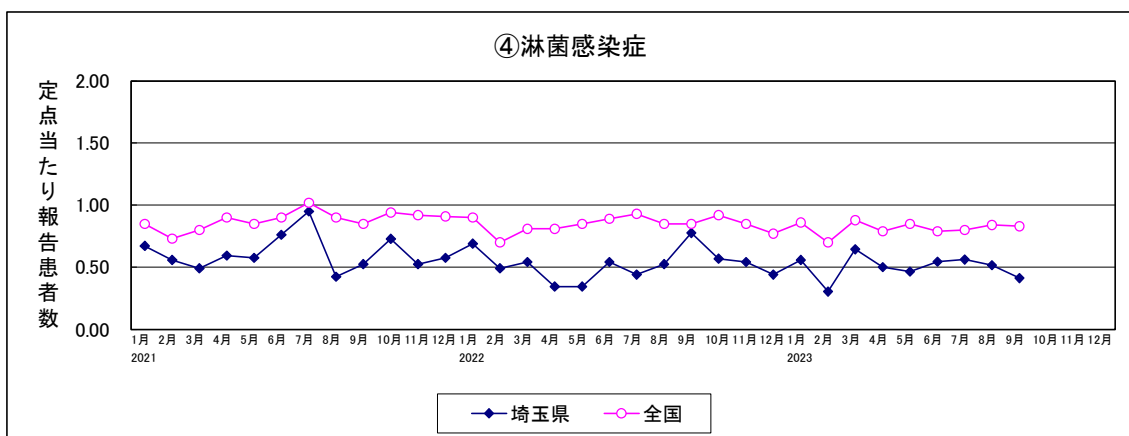
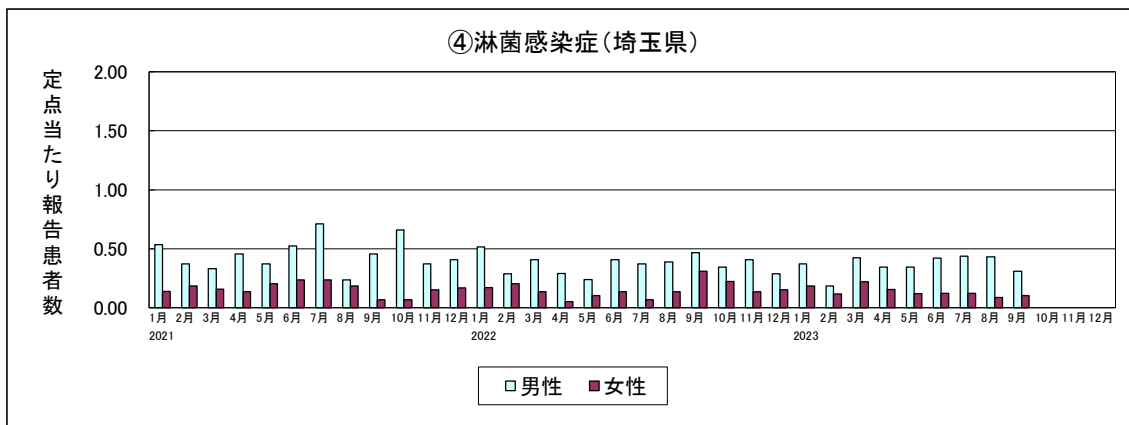
③ 尖圭コンジローマ

9月の報告患者数は、男性11人、女性7人の計18人であった。男性の報告患者の年齢階級は、45～49歳で3人、60～64歳で2人、25～29歳、30～34歳、35～39歳、50～54歳、55～59歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で3人、25～29歳及び30～34歳で各2人であった。定点当たり報告患者数は、8月に比べ0.02増加した。



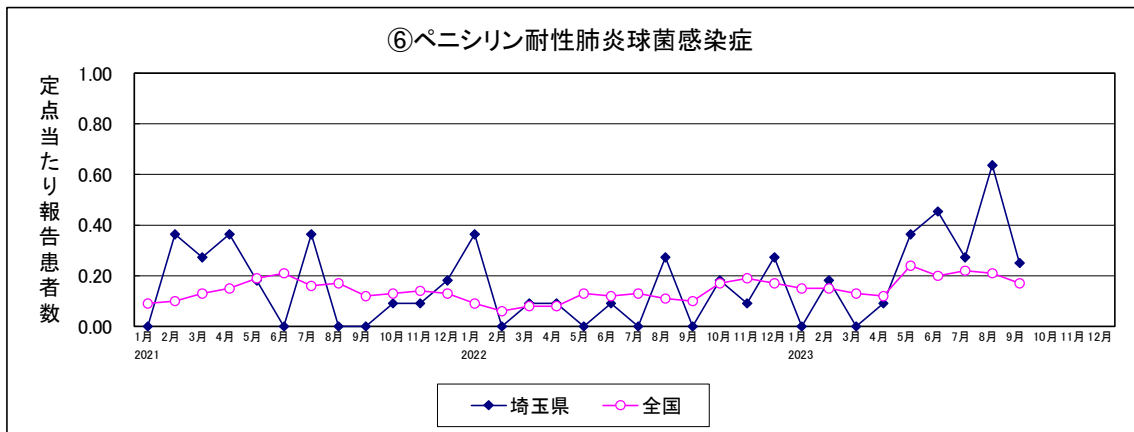
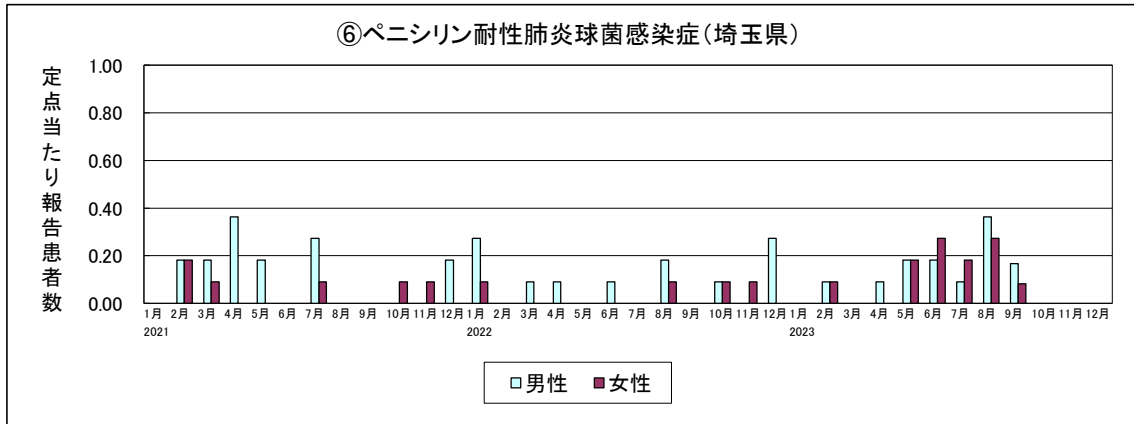
④ 淋菌感染症

9月の報告患者数は、男性18人、女性6人の計24人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で6人であった。女性の報告患者の年齢階級は、15～19歳及び25～29歳で各2人、20～24歳及び30～34歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、8月に比べ0.11減少した。



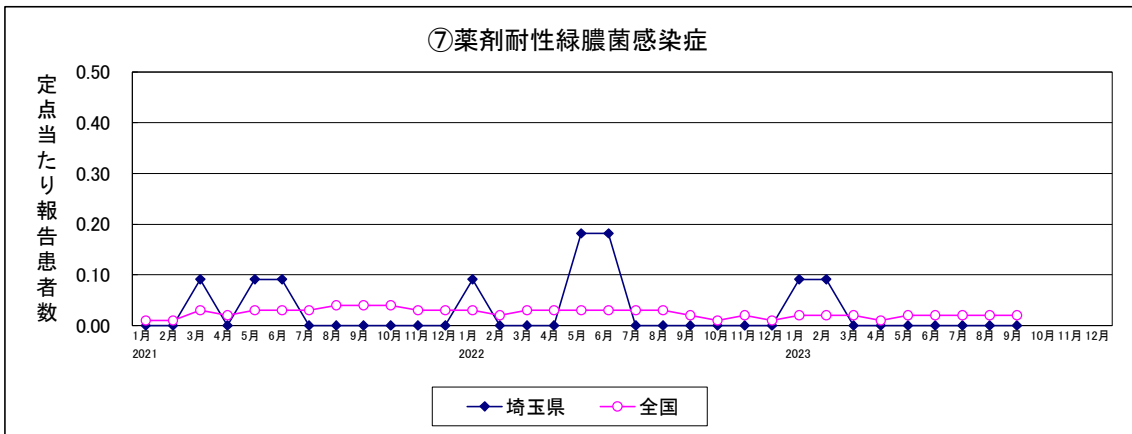
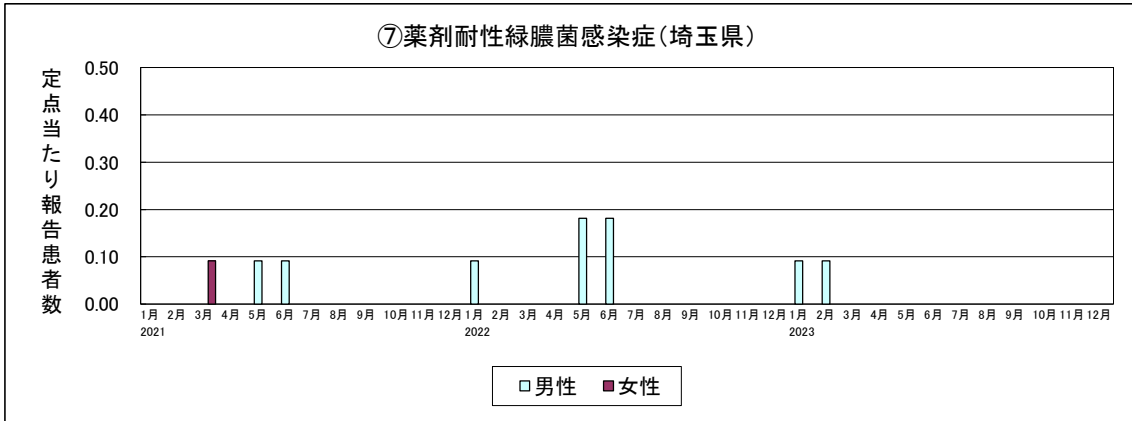
⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

9月の報告患者数は、男性2人、女性1人の計3人であった。男性の報告患者の年齢階級は、65～69歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、1～4歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、8月に比べ0.39減少した。



⑦ 薬剤耐性緑膿菌感染症

9月の報告はなかった。定点当たり報告患者数は、8月と同値であった。



感染症発生動向調査 月情報

2023年9月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2023年9月 (埼玉県 今月)		2023年8月 (埼玉県 前月)		2022年9月 (埼玉県 昨年)		2023年9月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
①性器カミジア感染症	150	2.59	140	2.41	139	2.40	2,718	2.78
②性器ヘルプスウイルス感染症	46	0.79	39	0.67	47	0.81	791	0.81
③尖圭コンジローマ	18	0.31	17	0.29	16	0.28	482	0.49
④淋菌感染症	24	0.41	30	0.52	45	0.78	810	0.83
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	0.92	13	1.18	28	2.55	1,290	2.69
⑥ハニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	0.25	7	0.64	-	-	80	0.17
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	8	0.02

※ - : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

	合計男女比(%)		0歳														
	男	女	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
①性器カミジア感染症	54	36.0	-	-	-	5	9	13	8	5	3	4	4	2	-	-	1
②性器ヘルプスウイルス感染症	96	64.0	-	-	11	34	23	14	7	1	3	1	1	1	-	-	1
③尖圭コンジローマ	12	26.1	-	-	-	1	-	-	2	4	2	-	3	-	-	-	-
④淋菌感染症	34	73.9	-	-	1	3	6	2	6	5	2	2	3	1	1	1	2
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	61.1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	3	1	1	2	-	1
⑥ハニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	38.9	-	-	-	-	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	18	75.0	-	-	-	3	6	2	2	2	-	-	2	1	-	-	-
⑧メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6	25.0	-	-	-	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
⑨ハニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	63.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	5
⑩薬剤耐性緑膿菌感染症	4	36.4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
⑪性器カミジア感染症	2	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
⑫性器ヘルプスウイルス感染症	1	33.3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑬淋菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑭メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑮ハニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑯薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00

埼玉県の定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

報告患者数	2022年						2023年						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①性器クラミジア感染症	139	130	127	115	109	111	153	110	143	140	162	140	150
②性器ヘルペスウイルス感染症	47	33	41	32	36	39	54	48	46	38	50	39	46
③尖圭コンジローマ	16	15	15	15	20	29	30	25	20	21	24	17	18
④淋菌感染症	45	33	32	26	33	18	38	29	27	31	32	30	24
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	28	21	28	21	15	12	9	8	13	19	16	13	11
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	2	1	3	-	2	-	1	4	5	3	7	3
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり患者数	2022年						2023年						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①性器クラミジア感染症	2.4	2.24	2.15	1.95	1.85	1.88	2.59	1.90	2.47	2.46	2.84	2.41	2.59
②性器ヘルペスウイルス感染症	0.81	0.57	0.69	0.54	0.61	0.66	0.92	0.83	0.79	0.67	0.88	0.67	0.79
③尖圭コンジローマ	0.28	0.26	0.25	0.25	0.34	0.49	0.51	0.43	0.34	0.37	0.42	0.29	0.31
④淋菌感染症	0.78	0.57	0.54	0.44	0.56	0.31	0.64	0.5	0.47	0.54	0.56	0.52	0.41
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.55	1.91	2.55	1.91	1.36	1.09	0.82	0.73	1.18	1.73	1.45	1.18	0.92
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	0.18	0.09	0.27	-	0.18	-	0.09	0.36	0.45	0.27	0.64	0.25
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	0.09	0.09	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00